

# 和楽器の雅な世界へ

八頭・西橋寺でコンサート 琴線に触れる10曲

毎年、地藏盆に合わせ、優れた文化活動を行っている個人、グループを招いて地域に紹介している八頭町船岡の西橋寺（河中郁則住職）で和楽器のコンサートがあり、集まった地区民らは雅な音楽に耳を傾けながら、心落ち着くひとときを過ごした。

演奏したのは新進気

鋭の若手和楽器デュオ「蓮」で、尺八と25弦の箏を自在に操り「赤とんぼ」「さくら」やジブリ曲「風の通り道」など、なじみの曲からオリジナル曲まで日本人の琴線に触れる約10曲を披露。本堂に集まった満員の聴衆を幻想的な世界にいざなった。

家族で聴き入っていた

た同町郡家の花木伸也さん(17)は「和楽器は好きで聴いているが、今日は特に尺八が格好よかった」と話していた。

(船岡通信部・福本揚子通信員)



尺八と箏の演奏で幻想的な世界を味わう聴衆